



気仙沼市 社協だより

編集
発行

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

《公式ホームページ》<http://kesennuma-shakyo.jp/>



公式 LINE
はじめました

スマートフォンの
LINEアプリから
「友だち追加」できます。



本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番地2
TEL 0226-22-0709/FAX 0226-22-4467
E-mail: keshakyo@watch.ocn.ne.jp

唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3(唐桑保健福祉センター「燦さん館」内)
TEL 0226-31-2051/FAX 0226-31-2052
E-mail: karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp

本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6
TEL 0226-42-2231/FAX 0226-42-1241
E-mail: moto-sha@kind.ocn.ne.jp



みんなよろこぶ読み聞かせ

～ 読み聞かせボランティア「いわしの会」(大島地区) ～

「いわしの会」では、子どもたちに本を読む楽しさと、大切さを伝えることを目的に活動しています。メンバーそれぞれ本が好きで、子どもたちと関われる事を楽しく感じています。大島児童館での「幼児遊びの日」には地元の親子連れが来ていましたが、橋が開通したおかげで島外の親子も来られるようになったので、メンバーの皆さんも楽しみにしているようです。



新年度のご挨拶

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

会長 齊藤 典夫

昨年度中は、本会の活動に対しまして、市民の皆様には温かいご支援とご協力を賜り心から御礼を申し上げます。

昨年度は、新型コロナウイルスのワクチン接種の効果なのか、感染も落ち着きを見せ始め、感染症対策を徹底しながら、可能な限り事業やイベントを開催するところも増え始めましたところ、新たな変異株の出現により、またもや事業の自粛や活動の縮小を余儀なくされる日々が続いております。地域福祉を推進する本会と致しましては、地域との関わりは必要不可欠です。で、こうした現状の中で、社会福祉協議会の責務を果たせるよう邁進する所存でございます。

本年度も多くの関係機関や関係者の皆様の深いご理解を賜り、役職員一同引き続き信頼と期待に沿えますよう事業の推進に努めてまいります。

今年度も皆様の温かいご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。新年度のご挨拶といたします。

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会 令和4年度事業計画

令和4年3月に開催されました理事会及び評議員会にて、令和4年度の事業計画について承認をいただきました。今年度は4つの重点目標を掲げ、この目標を基本としながら各種事業（事業内容については次ページをご覧ください）に取り組んで参りますので、地域の皆様のご支援ご協力について、何卒よろしくお願いいたします。

【重点目標】

①住民主体の地域福祉活動の推進

- (1) 地域福祉活動推進のための担い手育成強化
- (2) 地区社協等の活動支援
- (3) 生活支援体制整備事業の充実強化

②共生社会の実現に向けた取り組みの拡充

③介護保険事業・障害者福祉サービス事業の資質向上と健全経営

④組織改革と経営基盤の強化

- (1) 持続可能で責任ある組織経営
- (2) 組織の見直しと経営基盤の強化



主な事業内容

1 法人運営事業

- ・理事会、評議員会、監査会の開催
- ・苦情解決責任者及び第三者委員の設置
- ・評議員選任・解任委員会の開催
- ・各種委員会の開催

2 地域福祉事業

- ・地域福祉活動計画の推進
- ・地区社協活動への支援
- ・ふれあい相談センターの運営
- ・小地域福祉活動の推進
- ・地域包括ケアシステムの構築推進
- ・広報紙、ホームページ、SNSによる情報提供

3 ボランティアセンターの運営

- ・ボランティア活動の相談、調整事業
- ・各種ボランティア養成講座、研修会の開催
- ・ボランティア交流会の開催
- ・ボランティア保険等の活動支援

4 福祉教育

- ・福祉教育活動費補助金交付事業の実施
- ・敬老作文コンクール事業

5 資金貸付事業

- ・生活福祉資金貸付事業
- ・生活安定資金貸付事業

6 援護活動

- ・火災による被災世帯に対する見舞金等の支給事業
- ・歳末たすけあい募金配分事業
- ・交通・海難等遺児に対する就学支援費の支給事業

7 生活支援・障害福祉事業

- (1) 在宅障がい者福祉事業

- ・障がい者福祉の推進（交流会、録音・点訳サービス等）
- ・ガイドヘルパー派遣事業
- (2) 指定障害福祉サービス事業
- ・多機能型事業所の運営
- ・生活介護事業
- ・共同生活援助事業
- ・居宅介護事業
- ・同行援護事業



津谷地区北区地域住民懇談会

8 在宅福祉事業

- (1) 在宅福祉事業
- ・移送サービス事業
- ・在宅ふれあい型交流事業に対する補助金交付事業
- ・安否確認訪問サービス事業
- ・介護機器貸出事業
- (2) 指定介護保険事業
- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・訪問入浴介護事業
- ・指定通所介護事業
- ・認知症対応型共同生活介護事業
- ・福祉用具貸与事業
- ・特定福祉用具販売事業

9 日常生活自立支援事業

- ・まもりーぶ事業

10 市受託事業

- ・生活支援体制整備事業
- ・生活援助員（LSA）事業
- ・（西地区高齢者相談室）地域包括支援センター運営事業

11 団体事務

- ・気仙沼市共同募金委員会
- ・気仙沼市民生委員児童委員協議会
- ・本吉ブロック民生委員児童委員協議会連絡協議会
- ・気仙沼市ボランティア連絡会
- ・気仙沼市老人クラブ連合会
- ・本吉町老人クラブ連合会
- ・本吉地区遺族会
- ・気仙沼市本吉地区小規模法人連携事業協議会



中学生・高校生向けボランティアスクール



支え合いセミナー



社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会 令和4年度 資金収支予算書

(自) 令和4年4月1日

(至) 令和5年3月31日

(単位:円)

		勘定科目	予算額			勘定科目	予算額	
事業活動による収支	収入	会費収入	8,130,000	施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計 (4)	0	
		寄附金収入	511,000			支出	固定資産取得支出	560,000
		経常経費補助金収入	51,470,000		ファイナンス・リース債務の返済支出		4,668,000	
		受託金収入	157,829,000		施設整備等支出計 (5)		5,228,000	
		貸付事業収入	100,000		施設整備等資金収支差額 (6)=(4)−(5)			
		事業収入	2,195,000		▲ 5,228,000			
		負担金収入	400,000	その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	47,640,000	
		介護保険事業収入	347,966,000			その他の活動による収入	1,355,000	
		就労支援事業収入	7,375,000			支出	その他の活動収入計 (7)	48,995,000
		障害福祉サービス等事業収入	207,381,000				積立資産支出	50,653,000
		受取利息配当金収入	18,000		その他の活動による支出	19,011,000		
		その他の収入	2,848,000		その他の活動支出計 (8)	69,664,000		
	事業活動収入計 (1)		786,223,000		その他の活動資金収支差額 (9)=(7)−(8)			
					▲ 20,669,000			
	支出	人件費支出	547,451,000	予備費支出 (10)		0		
		事業費支出	141,335,000	当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)−(10)				
		事務費支出	83,455,000	▲ 26,964,000				
		就労支援事業支出	7,375,000					
		貸付事業支出	250,000					
		助成金支出	5,832,000					
		負担金支出	652,000					
		その他の支出	940,000					
		事業活動支出計 (2)		787,290,000				
事業活動資金収支差額 (3)=(1)−(2)			前期末支払資金残高 (12)		157,836,141			
▲ 1,067,000			当期末支払資金残高 (11)+(12)		130,872,141			

新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等特例貸付について

令和4年6月末まで申込受付期間が延長されました

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減収や離職された方が対象です。

—— 緊急小口資金特例貸付 ——

- 貸付額：20万円以内
- 据置期間：1年以内
- 返済期間：2年以内

—— 総合支援資金特例貸付 ——

- 貸付額：単身世帯 最大45万円
2人以上世帯 最大60万円
- 据置期間：1年以内
- 返済期間：10年以内

詳細は、気仙沼市社会福祉協議会（電話 22-0709）までお問合せください。



地域の身近な相談所

本会では、地域に住む皆さんの日常生活上での心配ごとや悩みごとなどの相談を受けるため、2箇所の相談所を開設しています。

- ・親切丁寧に相談に応じます。
- ・専門機関への繋ぎ役もします。
- ・相談は無料です。
- ・電話での相談も可能です。



- ・どこに相談すればいいの？
- ・誰かに話を聞いて欲しい
- ・生活に不安がある
- ・まわりに相談できる人がいないなど

【ふれあい相談センター】

場 所	気仙沼市社会福祉協議会本所 住所 気仙沼市東新城二丁目1-2 電話 22-0709
相談日	毎週 月・火・水・金（祝日除く）
時 間	午前9時～午後3時

【生活相談】

場 所	気仙沼市社会福祉協議会本吉支所 住所 気仙沼市本吉町津谷館岡51-6 電話 42-2231
相談日	毎週 月曜日（祝日除く）
時 間	午前9時30分～午前11時30分

～お気軽にご相談ください～

【移動生活相談】 6月27日(月) 大谷公民館
7月 4日(月) 小泉公民館
* 両日とも午前9時30分～午前11時30分

ボランティア保険とは

日本国内において、ボランティア活動や福祉活動で、①他人に対するケガや財物損壊で損害賠償が生じた場合、②ボランティアや参加者がケガをした場合の損害を補償するものです。

〈ボランティア活動保険〉	補償期間	当該年度（中途の場合、加入した翌日から次の3月31日まで）		
	保 険 料	Aプラン：300円 Bプラン：500円 Cプラン：700円 天災プラン：670円（地震・噴火・津波によるケガも補償） 家族プラン：800円		
〈ボランティア・福祉活動行事保険〉	補償期間	対象行事の集合から解散まで		
	保 険 料	I 型（宿泊を伴わない行事）1日当たり20名から加入できます。 A区分：30円 B区分：136円 C区分：266円 ※行事内容により保険料が異なります。		
		II 型（宿泊を伴う行事）1日当たり1名から加入できます。 1泊2日：225円～ 日数により保険料が異なります。		
		※名簿の提出が必須となります。		

詳細は、気仙沼市社会福祉協議会（電話 22-0709）までお問合せください。

朗読奉仕あいの会で一緒に活動しませんか！

あいの会は ●視覚に障がいのある方に対し「広報けせんぬま」「議会だより」「社協だより」などを朗読、録音、ダビングし発送



- ・新聞の記事や絵本を朗読し録音した「あいの会テーブルライブラリー」の作成、貸出
 - ・会員相互の朗読技術向上の為に研修 などを行っています。
- 活動回数：月2回
活動に興味のある方は、ぜひ見学に来ませんか？
ご連絡をお待ちしています。

【連絡先】気仙沼市社会福祉協議会 電話 22-0709



はじめよう! ひろげよう! 支え合いの地域づくり

気仙沼市生活支援体制整備事業



地域のお宝を紹介します!

西地区 ▶ 田谷自治会「田谷公園環境整備」

田谷自治会では年に2回、田谷公園の環境整備活動を行っています。この活動は、平成13年に住民有志が公園に花を植えたことがきっかけで始まりました。東日本大震災で公園に仮設住宅ができたため一時活動を休止していましたが、現在は活動を再開し、たくさんの花で公園を彩っています。



ここが
イチ押し!

住民が地道に続けていた活動が、自治会の活動へとつながりました。

唐桑地区 ▶ 「崎浜老人クラブ福寿会」



コロナの影響でなかなか集まりがもてなかった福寿会より「集まって何かをしたい。」と相談を受け、何度か話し合いを行っていたところ、市主催の「いきいき健康教室」(6回シリーズ)の実施につながりました。

参加者からは「体操をしたら調子が悪くなった。」「一人では体操をしないが、皆で集まると楽しく体を動かす事ができた。」など好評でした。また、会員以外の方にも声がけをしたことで、地域全体での取り組みとなり、「会うことで皆が元気か確認できる。」「今後も継続して集まりたい。」という声も聞かれ、皆で集まる楽しさと大切さを実感したようです。

ここが
イチ押し!

会員の「何かをしたい。」の熱い思いから、話し合いを重ねることで活動につながりました。



気仙沼市社会福祉協議会 公式LINEはじめました



気仙沼市社会福祉協議会の公式LINEができました。
福祉・ボランティアの最新情報やイベント情報、講座情報などを
発信します。ぜひ、「友だち追加」して気仙沼市社協を登録してください。

友だち追加方法

■QRコードで追加

LINEアプリの「友だち追加」で「QRコード」を選択して、
QRコードを読み取ると、友だち追加ができます。



■IDを検索して追加

LINEアプリの「友だち追加」で「ID検索」を選択して、「@207wrhsq」と
入力して検索すると、友だち追加できます。

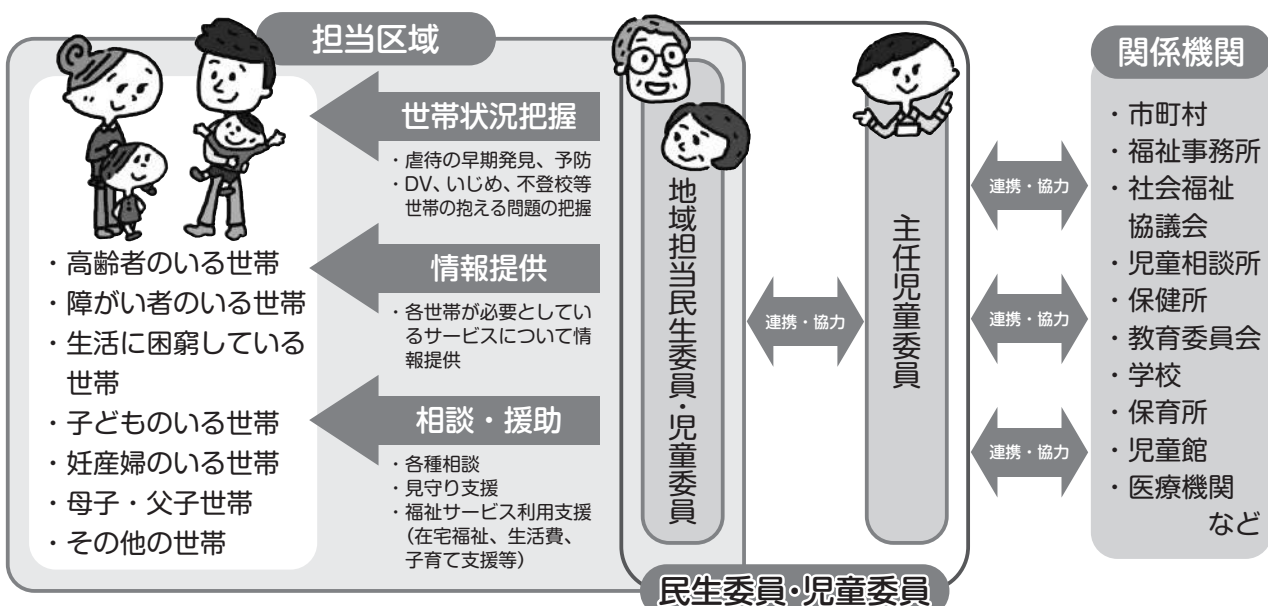
ご存じですか？ あなたの身近な相談相手「民生委員・児童委員」

「民生委員・児童委員」は、社会福祉の増進のために、地域住民の
立場から生活全般に関する相談・援助活動を行っています。

地域社会のつながりが薄くなっている今日、子育てや介護の悩みを
抱える人や、障がいのある方・高齢者などが孤立し、必要な支援を受
けられないケースがあります。そこで、民生委員・児童委員が地域住民の身近な相談相手となり、支
援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務めます。任期は3年です。



民生委員・児童委員、主任児童委員の活動について





気仙沼市社協地域支え合い活動推進モデル地区社協 活動報告

上地区「上地区社会福祉協議会」

～上地区みんなで取り組むフレイル予防からの見守り、つながり推進事業～



上地区社会福祉協議会では、令和2年10月からモデル指定を受け、「上地区みんなで取り組むフレイル予防からの見守り、つながり推進事業」に取り組んできました。

主な活動内容は、青空喫茶店の開催、上地区関係団体情報交換会の開催等です。青空喫茶店では、フレイル予防として頭と体を使ったレクリエーションや毎回ラジオ体操を行うことで気力、体力の充実を図り、駅前コミュニティセンターへ来ることで社会参加につながりました。

上地区社協関係団体情報交換会では、コロナ禍での活動の創意工夫について、モデル事業実施の振り返り、評価と課題について情報交換を行っています。

さらに、上地区社協年間事業でも、フレイル予防・介護予防の視点を取り入れ、健康セミナー及び住民懇談会、福祉セミナー（認知症サポーター養成講座、社協だよりの発行を行いました。福祉セミナーでは、認知症について学び、「認知症は老化現象」として捉え、フレイル予防・介護予防を共有しています。また、参加できなかった住民へ、上地区社協だより（保存版）を作成し、講座の内容、アンケート結果など情報発信をしています。



今後も上地区社協事業の他、青空喫茶店、情報交換会の継続など、地域の方々と協力しながら地域福祉活動を進めていきます。

鹿折地区「鹿折地区振興協議会」

～「鹿折子ども見守り隊」による地域の見守り・つながりや健康増進推進事業～



鹿折地区社会福祉協議会では、令和2年10月よりモデル指定を鹿折地区振興協議会の「鹿折子ども見守り隊」による推進事業として受け、取り組みを進めてきました。

主に登下校時に、黄色のユニフォームを着た地域の方々が「散歩をしながら」畑の作業をしながらなど、生活の中でできる範囲で見守りを行っています。

鹿折小学校では、4月の発動式で全校児童に「子ども見守り隊」の紹介、3月には感謝の会が行われ、子どもたちと顔の見える関係を作っています。

令和3年12月2日には、鹿折地区住民懇談会を開催し、一年間の活動を振り返りながら今後について話し合いが行われました。



住民の方々からは、「子ども見守り隊は、地域全体で行っているの、とても良い。」「見守り隊のユニフォームを着て出勤している。」「防犯の意味でも良い。」との声がありました。また、この取り組みが認められ、県防犯協会連合会長・県警本部長連名表彰を受賞しています。

見守りは、子どもたちの安心安全が第一ですが、活動を通して、住民の社会参加や役割づくり、多世代の交流も生まれています。住民同士のつながりと支え合いを大事にしながら、これからも見守り活動を継続していきます。

